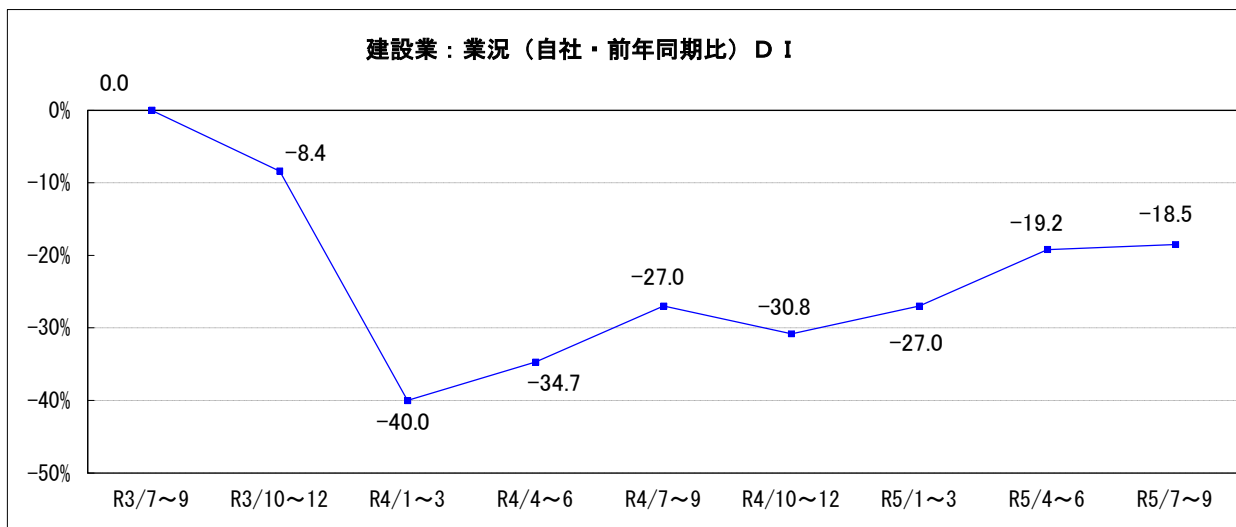


3. 建設業の動向

(1) 業況概要（前年同期比）

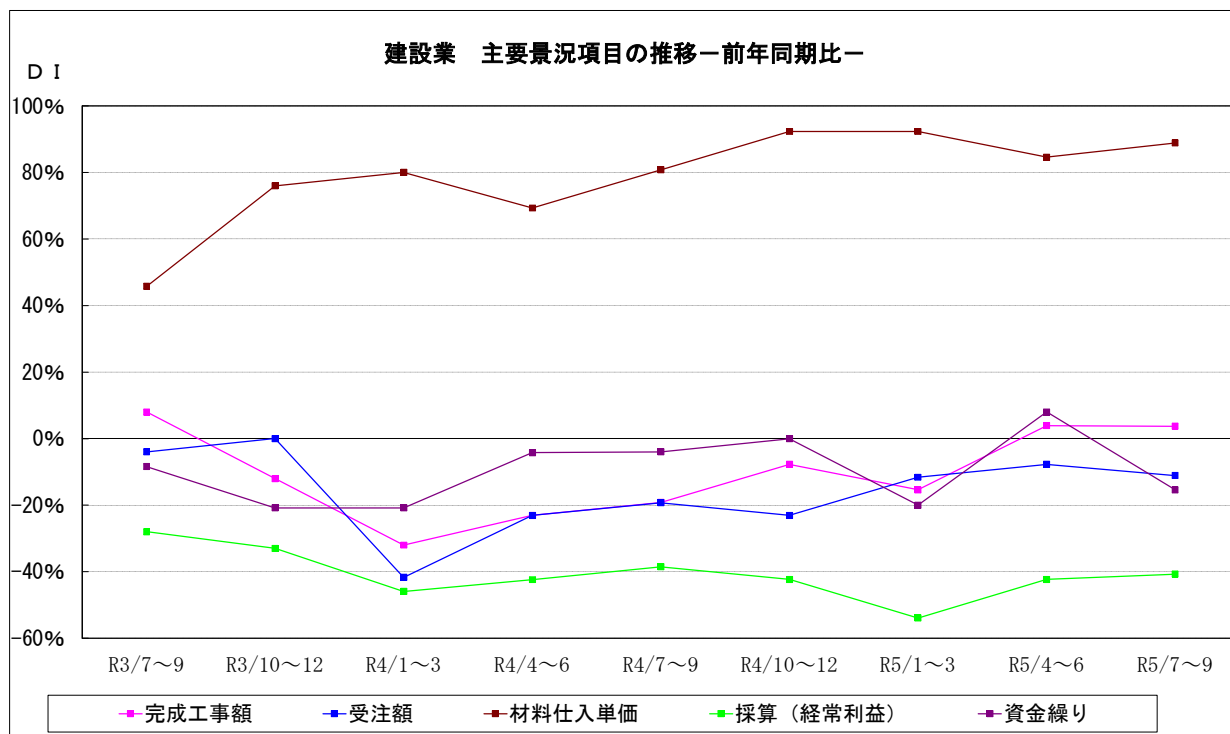
今期の業況DI値は-18.5。前期の-19.2から0.7ポイント上昇した。

来期の見通しは-29.6の予想である。



建設業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

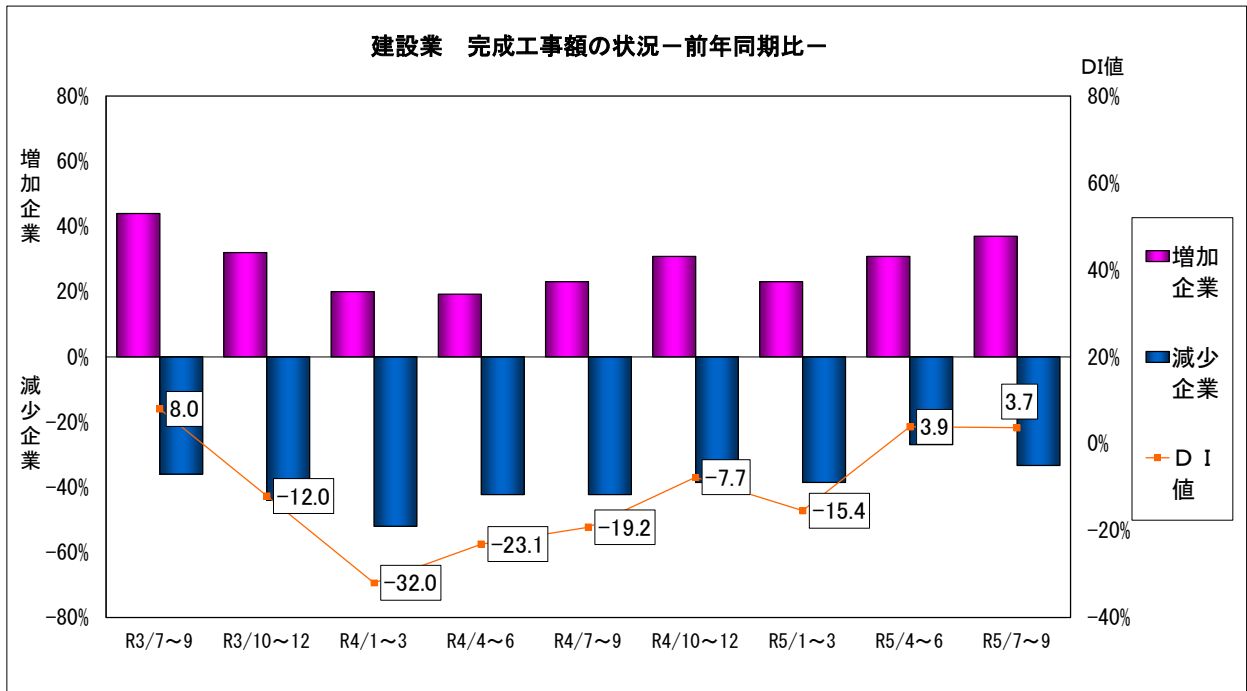
	前々期 (R5年1月~3月)	前期(A) (R5年4月~6月)	今期(B) (R5年7月~9月)	今期と前期の差 (B)-(A)	来期見通し
完成工事額	-15.4	3.9	3.7	-0.2	-14.8
受注額	-11.6	-7.7	-11.1	-3.4	-7.4
材料仕入単価	92.3	84.6	88.9	4.3	77.8
採算（経常利益）	-53.9	-42.3	-40.7	1.6	-40.7
資金繰り	-20.0	8.0	-15.4	-23.4	-23.1



(2) 主要項目の概況

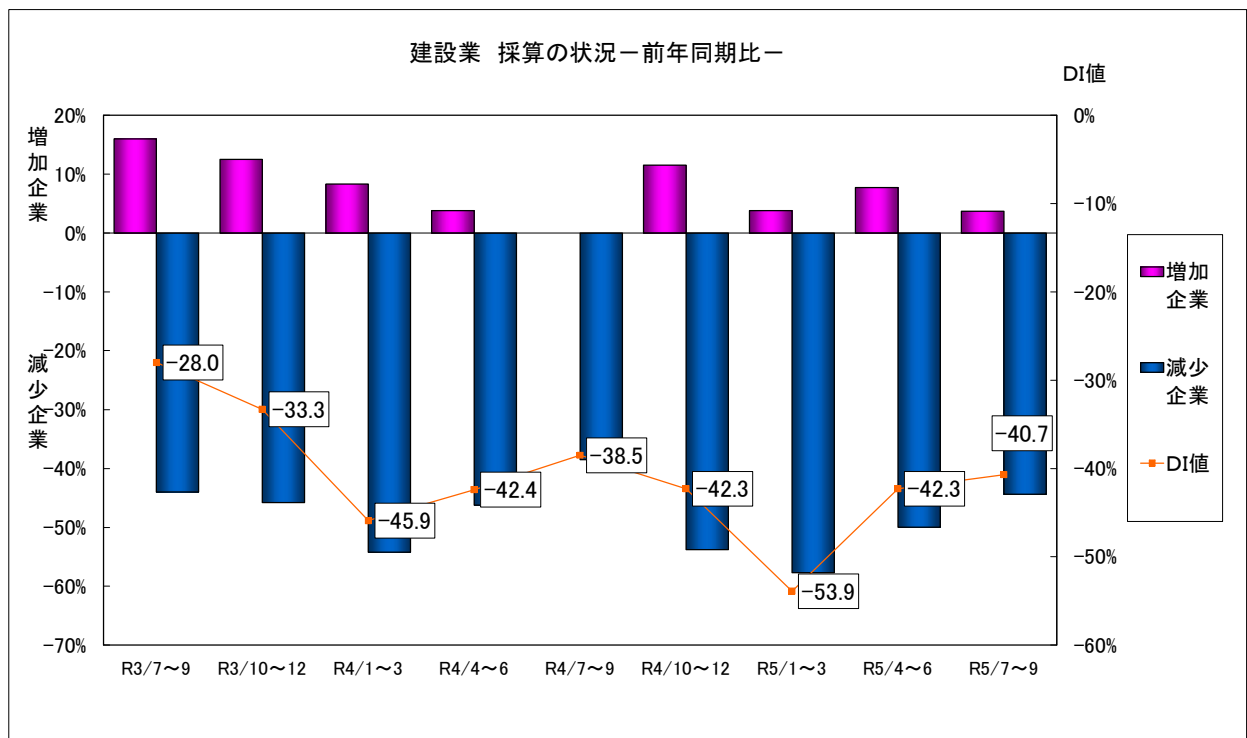
①完成工事額（前年同期比）

今期の完成工事（請負工事）額DI値は3.7。前期3.9から-0.2ポイント低下した。
来季の見通しは-14.8の予想である。



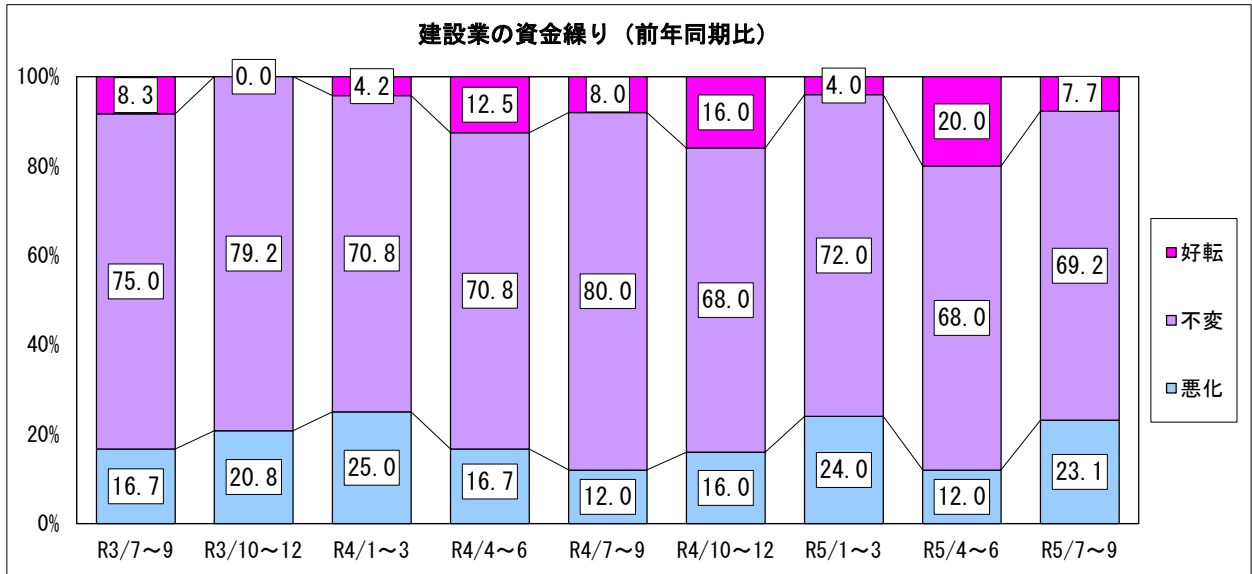
②採算（前年同期比）

今期の採算（経常利益）DI値は-40.7。前期の-42.3から1.6ポイント上昇した。
来季の見通しは-40.7の予想である。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りDI値は-15.4。前期の8.0から-23.4ポイント低下した。
来季の見通しは-23.1の予想である。

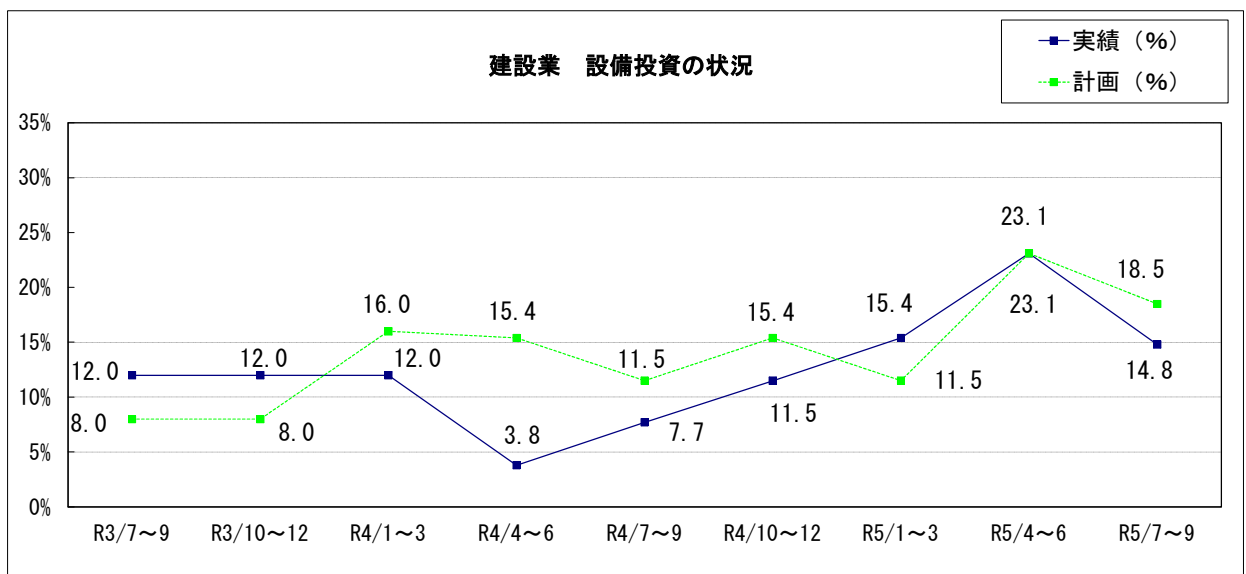


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	建設機械	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施（実数）	6	0	0	2	2	0	2	0	0	20
（%）	23.1	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	76.9
今期実施（実数）	4	0	0	0	2	0	3	0	0	23
（%）	14.8	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	75.0	0.0	0.0	85.2
来期計画（実数）	5	1	0	3	0	0	1	0	1	22
（%）	18.5	20.0	0.0	60.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	81.5

今期設備投資を実施した企業は4社(14.8%)前期(令和5年4月～6月)の実施企業6社(23.1%)
来期は5社(18.5%)が新規設備投資を予定している。



⑤経営上の問題点

今期、建設業が経営上の問題点として一位～三位にあげる項目は

- ・「材料価格の上昇」 (前期73.9%→今期72.0%)
- ・「熟練技術者の確保難」 (前期21.7%→今期28.0%)
- ・「材料の入手難」 (前期13.0%→今期24.0%) となっている。

